

令和06年度 第3回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月11日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所	調布警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち交通課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務推進結果
 - (1) 交通安全対策
 - ア 高校生ボランティアとの協働した飲酒運転根絶キャンペーン
 - イ 神奈川県警察と合同の二輪車交通事故防止キャンペーン
 - ウ 各種イベント会場における交通安全キャンペーン
 - (2) 警備対策
 - ア 衆議院議員総選挙に伴う警戒警備
 - イ 調布花火、Jリーグ、コンサート等の雑踏警備
 - ウ 震災警備総合訓練
 - (3) 地域警察活動
 - ア 110番通報について
 - (ア) 110番入電件数
 - (イ) 平均レスポンスタイム
 - イ 広報啓発、訓練実施
 - (ア) 調布FM放送との協働による地域安全キャンペーン
 - (イ) 成城署、神奈川県警多摩署と3署合同緊急配備訓練
 - (ウ) 交番等における受傷防止訓練
 - (4) 犯罪の抑止
 - ア 検挙事例
 - (ア) 当庁通信指令本部に対する偽計業務妨害事件被疑者の検挙
 - (イ) 特殊詐欺犯人の検挙
 - イ 広報啓発、訓練教養
 - (ア) 年金支給日における特殊詐欺被害防止キャンペーン
 - (イ) 不審者侵入対策訓練、防犯講話等
 - (5) 身近な安全・安心の向上
 - ア 少年の健全育成
 - (ア) 少年の検挙、補導状況
 - (イ) 生活指導主任会議等を通じた学校関係者との連携強化
 - イ 各種相談の受理状況
- 2 前回会議での意見要望に対する取組結果
 - (1) 高齢者や子供を交通事故から守る対策
 - ア 高齢者が多く集まる集会等における交通安全講話
 - イ 小学生に対する自転車講話や実技教室
 - ウ 街頭における交通安全キャンペーン、保護誘導活動
 - エ 道路管理者と連携した合同環境整備
 - (2) 自転車利用者に対する広報啓発、指導取締り
 - ア 交通機動隊と連携した「ハロウィン自転車ストップ作戦」
 - イ 商業施設における自転車無料点検と交通安全キャンペーン
 - ウ デジタルサイネージ(電光掲示板)を活用した交通事故防止広報

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

年末年始特別警戒

 - (1) 警視庁の基本方針
 - ア 組織の総合力による積極果敢な街頭警察活動と地域住民に寄り添う活動の展開
 - イ 街頭犯罪や特殊詐欺等の防圧検挙
 - ウ 迅速かつ的確な対応による年末年始における都民生活の平穩の確保
 - (2) 実施期間

令和6年12月13日から令和7年1月5日までの間
 - (3) 警戒態勢

- ア 制服・私服警戒員の増強による管内の警戒強化
 - イ 各種犯罪の防圧検挙活動や特殊詐欺対策の推進
 - ウ 新年の初詣警戒等の万全
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 市民に安心感を与えるためにも、警察官の姿を見せるパトロールを積極的に行って各種犯罪を抑止、検挙してほしい。
 - (2) コンビニエンスストアや金融機関等に対する効果的な立ち寄り警戒を実施して、特殊詐欺の防止や検挙に努めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月09日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所 調布警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議以降の業務推進結果
 - (1) 交通課
 - 高校生ボランティア、交通少年団等との協働した交通安全キャンペーン
 - (2) 警備課
 - ア 米国プリンケン国務長官一行来日警護警備
 - イ 東京都知事選挙に伴う警戒警備
 - ウ Jリーグ、コンサート等の雑踏警備
 - (3) 地域課
 - ア 110番通報への対応
 - (ア) 110番入電件数
 - (イ) 平均レスポンスタイム
 - イ 各種訓練等の実施状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 主な検挙状況
 - (ア) 泥酔女性に対するわいせつ目的略取、不同意性行等被疑者の検挙
 - (イ) 特殊詐欺犯人の検挙
 - (5) 生活安全課
 - ア 犯罪抑止対策の推進結果
 - (ア) 年金支給日における特殊詐欺被害防止キャンペーン
 - (イ) 悪質リフォーム業者対策
 - イ 少年の健全育成
 - (ア) 少年の検挙、補導状況
 - (イ) 子ども・若者支援地域ネットワーク会議
 - ウ 各種相談の受理状況
- 2 前回会議での意見要望に対する取組結果
 - (1) 「自助」の強化
 - ア 各種イベントで冊子やチラシを配布
 - イ 食料の備蓄や家具の転倒防止を呼び掛け
 - (2) 「公助」の強化
 - 調布市、狛江市と連携した水防訓練の実施
 - (3) 「共助」の強化
 - 自治体と連携し、SNSを活用して情報発信

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 交通事故の発生と対策
 - (1) 都内の交通事故発生状況
 - 前年に比べて死亡事故が増加
 - (2) 管内の交通事故発生状況
 - ア 発生件数
 - 前年比で人身事故、物件事故ともに増加傾向
 - イ 死亡事故の発生
 - 自転車とトラックの事故(9月10日)
 - ウ 事故発生の傾向
 - 自転車が関与する事故が増加
 - (3) 事故防止対策
 - ア 高齢者の事故防止
 - (ア) 高齢者の集まる会議等での情報発信
 - (イ) 孫から祖父母に「交通安全お手紙」のメッセージを発信

- イ 子供の事故防止
 - (ア) 学校・保育所等での交通安全教育
 - (イ) 市民プール等家族連れが集まる場所での広報啓発
- (4) 道路交通法の一部を改正する法律の施行(11月1日)
 - ア 自転車運転中の携帯電話使用等の禁止
 - イ 自転車の酒気帯び運転禁止
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 重大交通事故の被害者となる危険性が高い高齢者や子供に対して、あらゆる機会を通じた交通安全教育を実施してほしい。
 - (2) 自転車に関する道路交通法の改正に合わせて、自転車利用者に対する広報啓発活動とマナーの悪い自転車利用者に対する指導取締りを強化してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月28日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所	調布警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 5名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、生活安全課長の出席について、各委員の了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務推進結果
 - (1) 交通課
 - ア 広報啓発
 - (ア) 新入学児童に対する交通安全教育
 - (イ) 春の全国交通安全運動に伴う各種キャンペーン
 - イ 関係機関との協働
 - (ア) 市役所職員と協働した交通安全対策の実施
 - (イ) 民生委員会議における情報発信の協力依頼
 - (2) 警備課
 - ア 警備実施結果
 - 深大寺たるま市警備、Jリーグサッカー警備等
 - イ 警備実施予定
 - 東京都知事選挙に伴う警戒警備、Jリーグサッカー警備等
 - (3) 地域課
 - ア 各種通報受理
 - (ア) 110番入電件数等
 - (イ) 平均レスポンスタイム
 - イ 検挙状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 主な検挙事例
 - (5) 生活安全課
 - ア 犯罪抑止対策推進結果
 - イ 少年・保安事案
- 2 前回会議での意見要望に対する取組結果
 - (1) 特殊詐欺被害減少に向けた各自治体や金融機関等との連携
 - 調布市の新たな施策
 - ア 「調布あんしんコール」の実証事業を開始
 - AIが通話内容を特殊詐欺と判断した場合、本人と家族に警告する。
 - イ 「POSAカード収納封筒」をコンビニ等に配付
 - 購入者に、サポート詐欺の注意喚起が記載された封筒にPOSAカードを入れて渡すことで被害防止を図る。
 - (2) 自治体や各種団体に対する特殊詐欺被害防止の働き掛け
 - 署員を各機関・団体に派遣して防犯講話を実施
 - (3) 子供世代に対する犯罪に加担するリスクについての広報啓発
 - 学校と連携して、児童の発達段階に応じた情報を発信

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 大規模災害対策について
 - ア 広報啓発
 - (ア) 管内学校での防災講話
 - (イ) 高齢者へのマイク広報等、アナログ対応の情報発信
 - イ 能登半島地震
 - (ア) 現地の被災状況
 - (イ) 職員の派遣状況
 - ウ 「公助」「自助」「共助」の重要性
 - (ア) 大規模震災発生時における「公助」の限界
 - (イ) 独居老人の増加等「自助」の課題

- (ウ) 自治会離れ等による「共助」機能の低下
- (エ) 「三助」を強化するための警察活動の推進
- (2) 調布警察署速度取締指針の見直し
 - ア 管内の重点路線(国道20号等)について
 - イ 管内におけるゾーン30・小学校周辺地区について
- (3) 駐車監視活動ガイドラインの見直し
 - ア 最重点路線(国道20号等)について
 - イ 重点路線(主要地方道14号等)について
 - ウ 重点地域(管内駅周辺等)について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「自助」の強化
 - 食料の備蓄や家具の転倒防止を呼び掛ける情報等を発信してほしい。
 - (2) 「公助」の強化
 - 警察だけでなく、外部の人や他の機関を巻き込んだ施策を検討してほしい。
 - (3) 「共助」の強化
 - 自治体と連携を図るなどして情報発信を推進してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年03月22日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 調布警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち交通課長、生安課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の協議会以降の業務推進結果について
 - (1) 交通課
 - ア 交通安全キャンペーンの実施
「110番の日」に合わせた実施
 - イ 関係機関との協働
市役所職員と協働した交通安全対策等の実施
 - (2) 警備課
 - ア 各種警備実施結果
初詣警備、節分会警備等
 - イ 災害対策訓練の実施
 - (3) 地域課
 - ア 各種通報受理
(ア) 110番入電件数等
(イ) 平均レスポンスタイム
 - イ 各種訓練等実施状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 主な検挙状況
 - (5) 生活安全課
 - ア 犯罪抑止対策推進結果
 - イ 少年・保安事案推進結果
- 2 前回協議会での意見要望に対する取組結果について
 - (1) 自転車の危険な運転に対する交通指導取締りの強化
「自転車指導警告カード」、「自転車安全マナーカード」の活用
 - (2) 自転車ヘルメット着装の促進
自転車ストップ作戦等での安全指導、広報啓発活動の実施
 - (3) いわゆる「交通弱者」を事故から守る対策の推進
高齢者住宅や保育園等を訪問し、交通安全講話等を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「特殊詐欺被害防止対策について」
 - (1) 過去5年間の認知件数の推移
認知件数は減少傾向であり、去年は過去5年間で最少の被害件数
 - (2) 主な手口
手段としては電話利用がほとんどであるが、手口は多岐にわたり、当署管内では還付金詐欺被害が最多
 - (3) 犯罪抑止対策
警察官の効果的な配置による被害防止対策と銀行員やコンビニ店員を含む一般人による声掛けと通報により減少幅を拡大
 - (4) 関係機関との協働
 - ア ATM、コンビニエンスストアへの通報依頼
 - イ シルバー人材センターと連携した高齢者に対する注意喚起を実施
 - ウ 調布市によるAI機器設置助成制度
詐欺のおそれのある通話を判別する機器設置費用を助成
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺被害減少に向けて、各自治体や銀行、コンビニ等との連携強化を進めてほしい。
 - (2) 自治会や各種団体に特殊詐欺の発生状況や、被害防止対策を指導してほしい。
 - (3) 子供世代に対して、安易に犯罪に加担してしまうリスクについて、広報啓発活動

を推進してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年12月18日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所 調布警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の協議会以降の業務推進結果について
 - (1) 交通課
 - ア 高齢者及び自転車等に対する各種交通安全キャンペーン実施
 - イ 通学路等における交通違反取締り、自転車に対する指導取締り実施
 - (2) 警備課
 - ア G7外務大臣会合等の開催に伴う関係施設に対する警戒警備強化
 - イ 花火大会やコンサート等の雑踏警備実施
 - (3) 地域課
 - ア 110番入電件数及び平均リスボンスタイム
 - イ 各種訓練等実施状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 主な検挙状況
 - (5) 生活安全課
 - ア 「地域安全・安心のつどい」の実施
 - イ 犯罪抑止対策推進結果
 - ウ 少年事案推進結果
- 2 前回協議会での意見要望に対する取組結果について
 - (1) 大規模震災の際に可能な限り「減災」を図るための各種訓練について
 - ア 第八方面区内警察署合同訓練
 - イ 府中消防署及び警察署（小金井・調布・府中・三鷹各署）合同訓練
 - ウ 警察学校卒業配置者に対する基本訓練
 - (2) 住民の防災意識向上を図るための活動
 - ア 調布市総合防災訓練における広報啓発活動
 - イ 調布市商工会祭りにおける広報啓発活動
 - ウ 狛江市民祭りにおける広報啓発活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

交通事故実態等を踏まえた重大交通事故の抑止活動

 - (1) 令和5年の交通事故発生状況
 - ア 警視庁管内の交通事故発生状況
 - イ 当署管内の人身事故発生状況
 - ウ 当署の事故防止対策
 - (ア) 神奈川県警察多摩警察署と協力した二輪車交通事故防止対策の実施
 - (イ) 夏休み中における小学生に対する交通事故防止対策の実施
 - (2) 令和6年調布署速度取締指針
 - ア 指定重点路線

国道20号、世田谷通り、人見街道、武蔵境通り、鶴川街道、旧甲州街道、三鷹通り、東八道路、松原通り、天文台通り、狛江通り、品川通り、桜堤通りとその延長
 - イ 重点的な対策
 - (ア) 事故状況を分析した上での速度取締り
 - (イ) パトカー、白バイ等の赤色灯点灯走行等による警戒活動
 - (ウ) 交通事故に直結する交通違反の重点取締り
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通事故の大きな要因となっている、自転車の危険な運転に対する指導取締りを強化してほしい。
 - (2) 自転車のヘルメット装着義務化に伴う安全指導や周知活動を推進してほしい。

(3) 重大交通事故の被害者となる危険性が高い、高齢者、子供、障がい者等のいわゆる「交通弱者」を事故から守る対策を推進してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 調布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和05年09月01日 午後01時00分～午後02時00分		
開催場所	調布警察署 講堂	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 4名
内 容			
<p>会議に先立ち、警備課長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <p>1 前回の協議会以降の業務推進結果について (1) 交通課 (2) 警備課 (3) 地域課 (4) 刑事組織犯罪対策課 (5) 生活安全課</p> <p>2 前回協議会での意見要望に対する取組結果について 【要望】 高齢者や低年齢層に対する交通事故防止対策 自転車利用者に対する指導取締りや安全教育、効果的な情報発信 を実施してほしい。 これに対して、 (1) 調布警察署の交通事故情勢 (2) 要望を受けた諸対策 ア 高齢者及び低年齢層に対する交通安全教育の実施 イ マナーの悪い自転車利用者に対する取締状況 ウ 自転車利用者に対する各種情報発信 以上説明した。</p> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <p>1 署長から協議会への説明内容 大規模災害対策等について (1) 首都圏直下型地震発生時の被害想定 (2) 震災時における当署の態勢 ア 警察力を展開した早期の被害実態把握 イ 迅速な救出活動による減災 ウ 全署員に対する身近な道具を利用した救出方法の教養 (3) 防災における「公助」「自助」「共助」の重要性 ア 公助 大規模災害時における、警察はじめ公的機関の「公助」の限界 イ 自助 住民自身の非常用備蓄や避難路確保等 ウ 共助 災害後に近隣住民で助け合い高齢者の避難を補助するなどの「共助」が重要</p> <p>2 警察署協議会からの意見要望等 (1) 大規模震災の際に、可能な限り「減災」を図るため、事案対処能力を向上させるための各種訓練を実施してほしい。 (2) 「自助」や「公助」の重要性が分かったので、住民の防災意識向上を図るため、広報啓発活動を推進してほしい。</p> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>なし</p>			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月06日 午後02時00分～午後04時45分

開催場所 調布警察署 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の協議会以降の交通、警備、地域、刑事組織犯罪対策及び生活安全各課の業務推進結果について
- 2 前回協議会での意見要望に対する取組結果について
「特殊詐欺被害を減らすために金融機関等との連携を強化するとともに、あらゆる機会を通じて広報啓発活動や情報発信を行い、被害防止に努めてほしい。」との要望に対し、4月中の特殊詐欺対策推進結果を報告したほか、
 - (1) 調布市シルバー人材センターと協力した無人ATM対策
 - (2) 管内金融機関やコンビニエンスストアに対する協力依頼
 - (3) 自治体災害広報を活用した特殊詐欺防止に関する情報発信を実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
交通事故防止対策の推進について
 - (1) 春の交通安全運動の実施結果
 - (2) 交通事故発生状況
 - (3) 交通事故防止対策の取組状況
 - (4) 調布警察署の「速度取締り指針」、「取締り活動ガイドライン」
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 高齢者や低年齢層に対する交通事故防止対策
「子供の運転する自転車や子供を乗せた自転車が、甲州街道を通行する際に車道を走るのは危険だ。」との意見に対し、「自転車は原則、車道を走ることとなっているが、車道通行が危険な場合は、歩行者優先を前提とした上で、歩道を走行することになるので、今後、更なる指導・周知を図る。」旨を説明した。
 - (2) マナーの悪い自転車利用者に対する指導取締りや交通安全教育
「自転車に乗る人のマナーが悪く、特に、高齢者は安全運転の意識が低いように感じるので対策を講じてほしい。」との意見に対し、「今後も継続して、自転車運転者の交通違反には指導・警告を行い、悪質なケースは切符処理していく。」旨を説明した。
 - (3) 自転車利用者に対する効果的な情報発信
「自転車販売店を通じて購入者にマナー向上のパンフレットを配布するなど、警察官と接点がない人にも交通安全マナーの広報啓発活動を展開してほしい。」との意見に対し、自転車で走行している人以外を対象にしたマナー向上施策も視野に入れ、積極的に展開していく旨を説明した。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月07日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所 調布警察署 第二対策室
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の協議会以降の交通、警備、地域、刑事組織犯罪対策及び生活安全各課の業務推進結果について説明した。
- 2 前回協議会で提出された意見要望に対する取組結果について
地域住民が安心して生活できる地域社会の実現に努め、犯罪が発生しやすい駅周辺や裏路地の警戒と特殊詐欺対策のため金融機関やコンビニエンスストア等に対する注意喚起を行ってほしい旨の要望に対し、
(1) 年末年始特別警戒実施結果について
(2) 警ら班編制によるパトロール強化について
(3) 管内の駅や金融機関、コンビニエンスストア等への立寄り警戒強化について
(4) 各種犯罪の抑止と、検挙を目的とする職務質問強化推進結果について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害防止対策の推進について
(1) 当庁管内の特殊詐欺被害発生状況について
(2) 当署管内の特殊詐欺被害発生状況について
(3) コンビニエンスストアに対する、利用者への声掛けと通報依頼の実施について
(4) 還付金詐欺の手口で犯人から誘導されやすいATMでの固定警戒
(5) シルバー人材センターへの警戒活動の協力依頼の実施について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) 少しでも特殊詐欺の被害を減らすために金融機関やコンビニエンスストア、自治体との連携を一層強化してもらいたい。
(2) 自治体のパトロールカーやシルバー人材センターなどの協力を得るなど、あらゆる機会を通じて広報啓発活動や情報発信をして被害防止に努めてもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「調布警察署署員を語ったアポ電がかかってきたので、調布警察署に通報したが、音声ガイダンス導入により署員と話すまでに1分以上掛かってしまったので時間を短縮してほしい。」との要望に対し、「急訴事案については110番通報でお願いしたい。」旨を説明した。
- 2 委員から、「どの交番でどの警察官が担当しているのかを知っていれば、警察と市民の距離が近くなり、防犯活動につながると思う。」との要望に対して、「受持警察官による巡回連絡を強化していきたい。」旨を説明した。
- 3 委員から、「自転車に乗っている人のマナーが悪く、車両に乗っているという意識が低い人が多い。」との意見に対し、「街頭配置による指導取締りを行い、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図っていきたい。」旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。